



三菱電機パッケージエアコン別売部品
 多機能ケースメント
 パワー脱臭フィルター
 高性能フィルターエレメント(比色法65%)
 高性能フィルターエレメント(比色法90%)

形名:PAC-SH53TM
 PAC-SH57CF
 PAC-SH59,67KF
 PAC-SH60,68KF

据付工事説明書

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

- 据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。



注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。



警告

ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。

- 頭からかぶるなどしたときに口や鼻などをふさぎ窒息する原因になります。

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。

- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行う。

- 据付工事に不備があると、感電・火災等の原因になります。



注意

冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行う。

- 不完全な断熱施工を行うと配管等表面が結露して、露たれ等が発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。
- 接続部の断熱施工は、気密試験後に行ってください。

ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水するように施工し、結露が生じないよう断熱処理すること。

- 配管工事に不備があると、水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。

電気配線は、電流量にあった規格品の電線を使用すること。

- 漏電や発熱・火災の原因になります。

1. 部品の確認

(この箱の中には本説明書と下記部品が入っています)

多機能ケースメント PAC-SH53TM

品番	①多機能ケースメント	②座付ネジ(黒色)	③ネジ	④化粧パネル固定用金具	⑤化粧パネル用断熱材A	⑥化粧パネル用断熱材B
品名		M5×0.8×25	M5×0.8×12	断熱材付き		
個数	1	4	8	4	1	1
形						
状						

パワー脱臭フィルター PAC-SH57CF

品番	⑦パワー脱臭フィルター
品名	PAC-SH57CF
個数	1
形	
状	

高性能フィルターエレメント

品番	⑧高性能フィルターエレメント	
品名	PAC-SH59,60KF	PAC-SH67,68KF
個数	1	1
形		
状		

お願い

- 1) パワー脱臭フィルター⑦/高性能フィルターエレメント⑧を取付ける場合は、別売の多機能ケースメント①への取付けになりますので、必ず手配してください。
- 2) 外気取入れをする場合は、多機能ケースメント①の他に別売のダクトフランジ[PAC-SH65OF]およびダクト(現地手配)を手配してください。
※パワー脱臭フィルター⑦/高性能フィルターエレメント⑧を取付けた場合でも、外気取入れは可能です。
- 3) 多機能ケースメント①の取付けは、この据付工事説明書の手順のとおり施工しないと、冷媒配管・ドレン配管・電気配線工事ができない場合があります。
- 4) パワー脱臭フィルター⑦を取付の際、フィルターを中央を強く押さないでください。パワー脱臭フィルター⑦が壊れるおそれがあります。
(パワー脱臭フィルターの端面およびコーナー部を押し取付けてください)
- 5) パワー脱臭フィルター⑦の表面が白くなる場合がありますが、性能には特に影響ありません。

2. 室内ユニット本体の取付

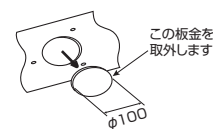
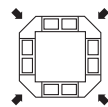
- 室内ユニット付属の据付工事説明書を参照し、取付けてください。

3. 多機能ケースメントの取付

取付前の準備

- 吹き出し口数を変更する場合の別売吹き出しシャッタープレートは、室内ユニット本体に取付けますので、多機能ケースメント①を室内ユニット本体へ取付ける前に作業します。
- この多機能ケースメント①は下図のように4ヶ所どの方向からも外気取入れが可能です。
あらかじめ1ヶ所または2ヶ所の外気取入れ方向を選定し、多機能ケースメント①にノックアウト穴を開けます。

— 外気取入れノックアウト穴位置 — — ノックアウト穴開け加工 —



- ダクトフランジは別売ダクトフランジ[PAC-SH65OF]を必ずご使用ください。

室内ユニット本体配線工事

- 多機能ケースメント①を取付ける前に必ず配線工事(内外接続線、リモコン線等)を実施してください。
※多機能ケースメント取付後の配線工事は難作業となります。

仮止め

※必ず二人で作業を実施してください。

- 室内ユニット本体の右図の位置(ドレン配管コーナー部とその対角)に付属の座付ネジ②を2本固定します。
- 多機能ケースメント①のダルマ穴部を座付ネジ②に引っ掛け、仮止めします。

固定

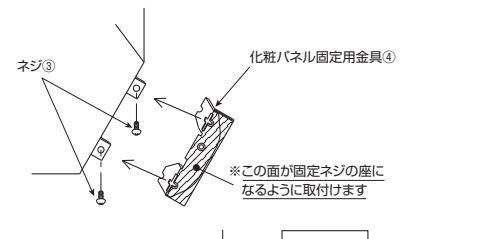
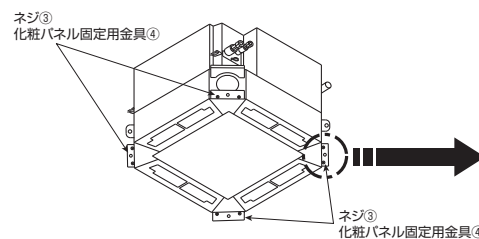
- 仮止めた座付ネジ②2本と、残りの座付ネジ②2本を仮締めし、多機能ケースメント①の位置が合ったのを確認した後、座付ネジ②を固定します。

お願い

- 4ヶ所の座付ネジの仮締めをしてください。仮締めせずに固定すると、座付ネジが破損したり、風漏れの原因になります。
- 座付ネジ②を締める際にはトルク4.8N・m以下で締め付け、インパクトドライバーは絶対に使用しないでください。
部品が破損する原因になります。

化粧パネル固定用金具の取付

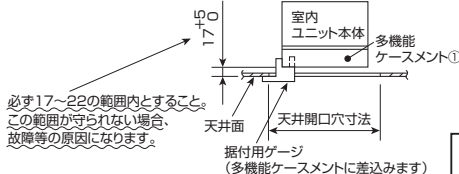
- 多機能ケースメント①の各コーナー部に、化粧パネル固定用金具④4ヶをネジ③8本にて固定します。(下図参照)



据付高さの調整

※外気取入れをする場合は、ダクト取付前にこの作業をすることを推奨します。

- 右図のように化粧パネル付属の据付用ゲージにて、天井面と多機能ケースメント①の高さ位置を再調整します。

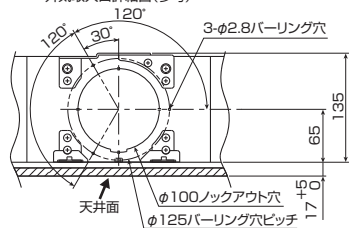


4. ダクトの取付(外気取入れをする場合)

ダクトフランジの取付

●別売ダクトフランジ付属の据付工事説明書を参照し、取付します。

— 外気取入口詳細図(参考) —



ダクトの取付(現地手配)

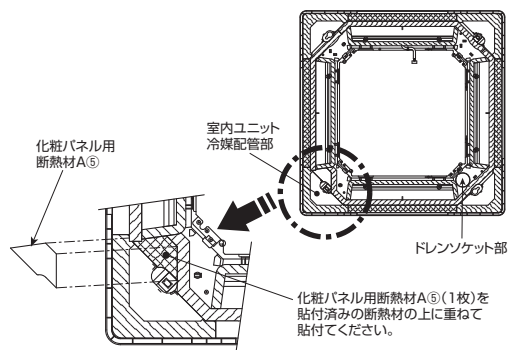
- ダクトフランジの外径に合う内径のダクトの手配をします。
- 高温多湿条件での天井裏の場合、ダクト外壁に結露するおそれがありますので、ダクトに断熱材を巻きます。

5. 化粧パネルの取付

取付前の準備

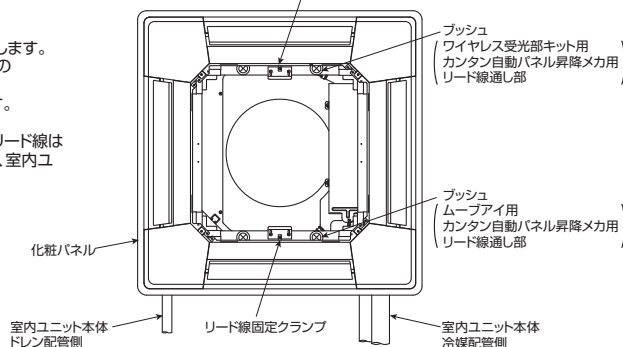
- 下図に示すように、化粧パネルに断熱材A⑤(1枚)と断熱材B⑥(1枚)を貼付してください。
- コーナーパネル等の取外し方は、化粧パネル付属の据付工事説明書を参照願います。

<非意匠側>(化粧パネル裏面側)



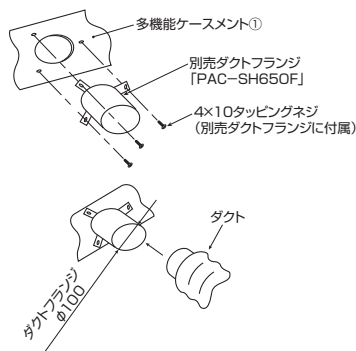
化粧パネルの取付

- 化粧パネル付属の据付工事説明書を参照し、取付けします。
- 化粧パネルのドレンノック部は必ず室内ユニットのドレン配管部に合わせて取付けてください。
- 取付けに不備があると、露たれ等の原因になります。
- 化粧パネルおよび別売ワイヤレス受光部キットの各リード線は右図のように多機能ケースメントのプッシュ部を通し、室内ユニット本体に接続します。



お願い

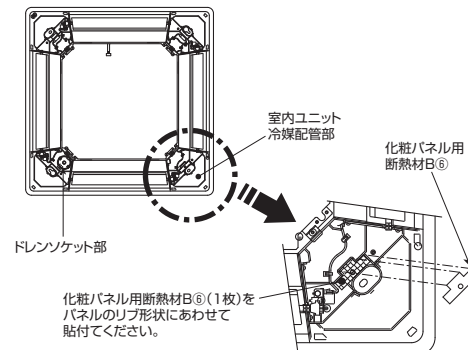
外気取入れをする際に、ダクトファンを使用する場合は、必ず空調機との連動制御にしてください。ダクトファンの単独運転は露たれの原因になります。



お願い

化粧パネルに断熱材A・Bを必ず貼付してください。貼付けしないで運転すると、露たれの原因になります。

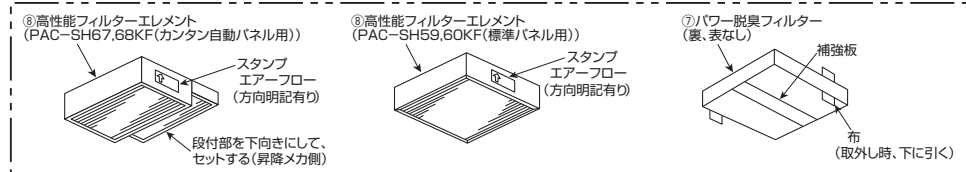
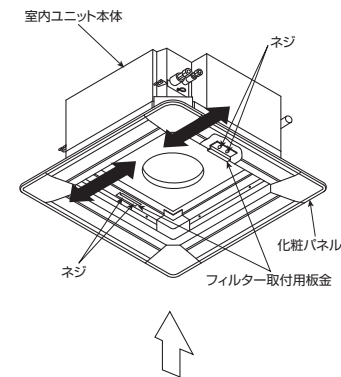
<意匠側>(化粧パネル正面側)



6. パワー脱臭フィルター 高性能フィルターエレメントの取付(交換時も同作業)

- 化粧パネルの吸込グリルをあらかじめ取外しておきます。(詳しくは化粧パネルの据付工事説明書をご覧ください)
- 右図のように多機能ケースメント①のフィルター取付用板金のネジ4本をゆるめ、外側にスライドします。
- パワー脱臭フィルター⑦/高性能フィルターエレメント⑧を多機能ケースメント①にセットし、フィルター取付用板金を内側にスライドしてネジ4本をしっかりと締め込みます。

- ※パワー脱臭フィルター⑦を取付ける際は、端面およびコーナ部を押して取付けてください。パワー脱臭フィルター⑦の中央を押すと壊れるおそれがあります。
- ※パワー脱臭フィルター⑦は右図の向きに取付けてください。(裏表はありません)
- ※パワー脱臭フィルター⑦交換時、取外しにくいときはパワー脱臭フィルター⑦の端に付いている布を引っ張って取外してください。
- ※高性能フィルターエレメント⑧を取付ける際は、側面のスタンプにてエアフロー方向を確認し取付けてください。
- ※高性能フィルターエレメント⑧の形状は、標準パネル用とカンタン自動パネル用とで異なります。
- ※吹出口数を2方向で使用する場合は、パワー脱臭フィルター/高性能フィルターエレメントの使用はできません。
- ※パワー脱臭フィルター/高性能フィルターエレメントを取付けた場合、運転音が大きくなる場合があります。

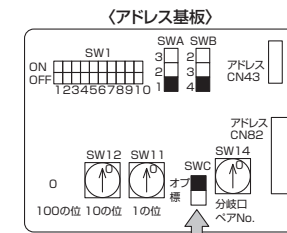


7. パワー脱臭フィルター 高性能フィルターエレメント取付時の風量アップの設定

- ※パワー脱臭フィルター/高性能フィルターエレメントを取付けた場合、風量アップの設定を行う必要があります。
- ※新規取付時のみ設定……フィルター交換時は設定不要です。

お願い 風量アップの設定をしてください。設定に不備があると風量が低下し、能力の低下および露たれ等が発生する原因になります。

- 1) 組合せ室内ユニットがBAシリーズの場合
 - リモコンからの設定となりますので、リモコンに付属してあります据付工事説明書の「機能選択」の頁をご覧ください。(オプション組込み「有り」に設定してください)
- 2) 組合せ室内ユニットが上記以外の場合
 - 室内ユニット本体のアドレス基板のスイッチ「SWC」を「オプション」側に設定します。(工場出荷時は「標準」)



8. 交換時期について

- パワー脱臭フィルター/高性能フィルターエレメントは使い捨てになります。(再生はできません)
- 運転時間の目安は約2,500時間です。(据付けられる環境によって変わります)

お願い 水洗いしないでください。水洗いすると性能が低下し、使用できなくなります。